

2023年8月23日

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

J Aグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。

当組合では、この理念のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通K P I」）も同時に公表いたします。

ちちぶ農業協同組合

I. 取組状況

1 お客さまへの最適な商品提供 【原則2本文および(注)、原則3(注) 原則6本文および(注2、3)】

- お客さまに提供する金融商品は、特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えできるものを選定しております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- お客さまの資産形成・運用ニーズに則した最適な商品を提案するため、税制優遇制度(NISA・つみたてNISA・iDeCo)を取扱い、長期・積立・分散投資を基本に大切な資産を守り・育てるお手伝いをいたします。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2023年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	3 (前年度末：3)
株式型	3 (前年度末：3)	5 (前年度末：5)
REIT型	2 (前年度末：2)	2 (前年度末：2)
バランス型	7 (前年度末：7)	

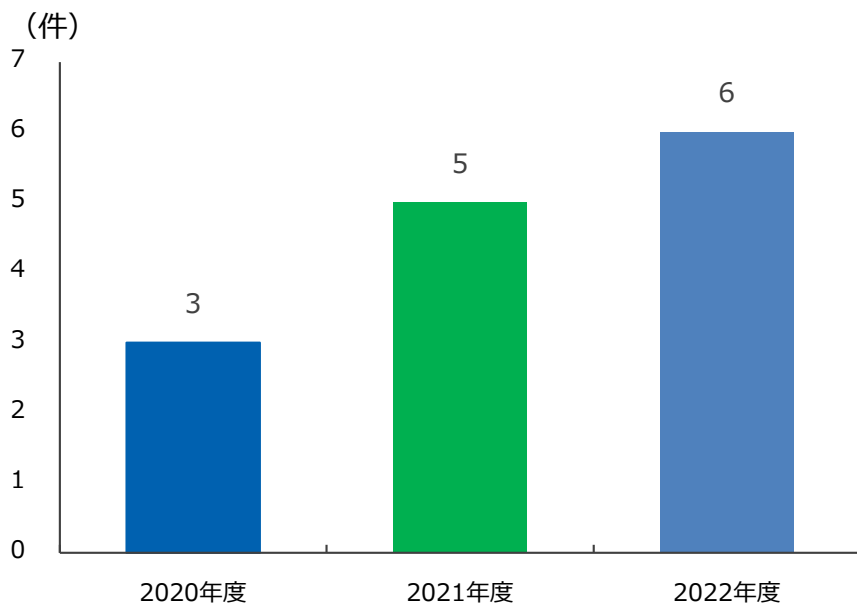
※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

I. 取組状況

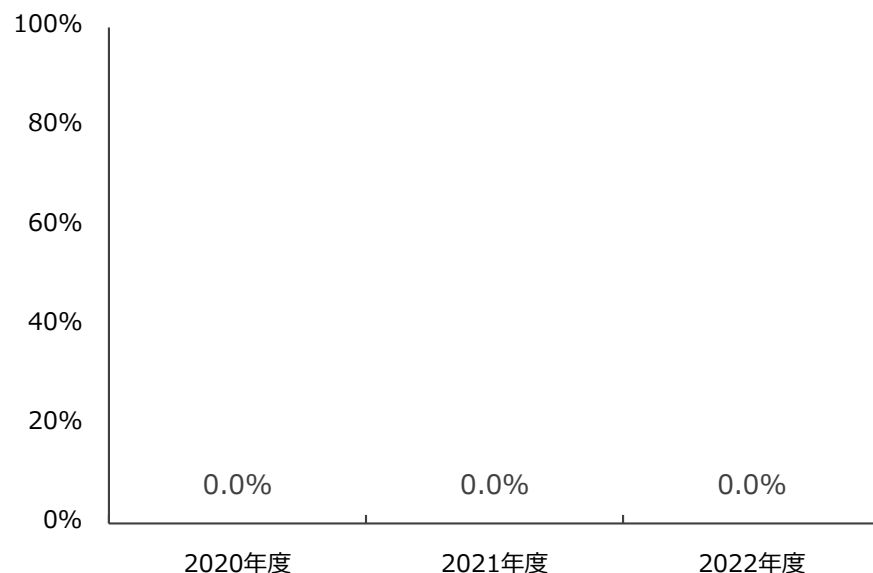
2 お客様本位のご提案と情報提供①【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

- お客様の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて、お客様にふさわしい商品をご提案しております。
- 2020年4月より投信窓販の取扱を開始し、「投信つみたて」を利用されるお客様が増加しました。なお、「毎月分配型ファンド」を選択されるお客様はいませんでした。

<投信つみたて契約件数の推移>



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



I. 取組状況

2 お客さま本位のご提案と情報提供② 【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

- お客さまの投資・商品選択の判断に資するよう、「JAバンクセレクトファンドマップ」を活用し、商品のリスク特性について資料を提供するとともに、お客さま目線に立った分かりやすい説明をいたします。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および（注）】

- お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理しております。

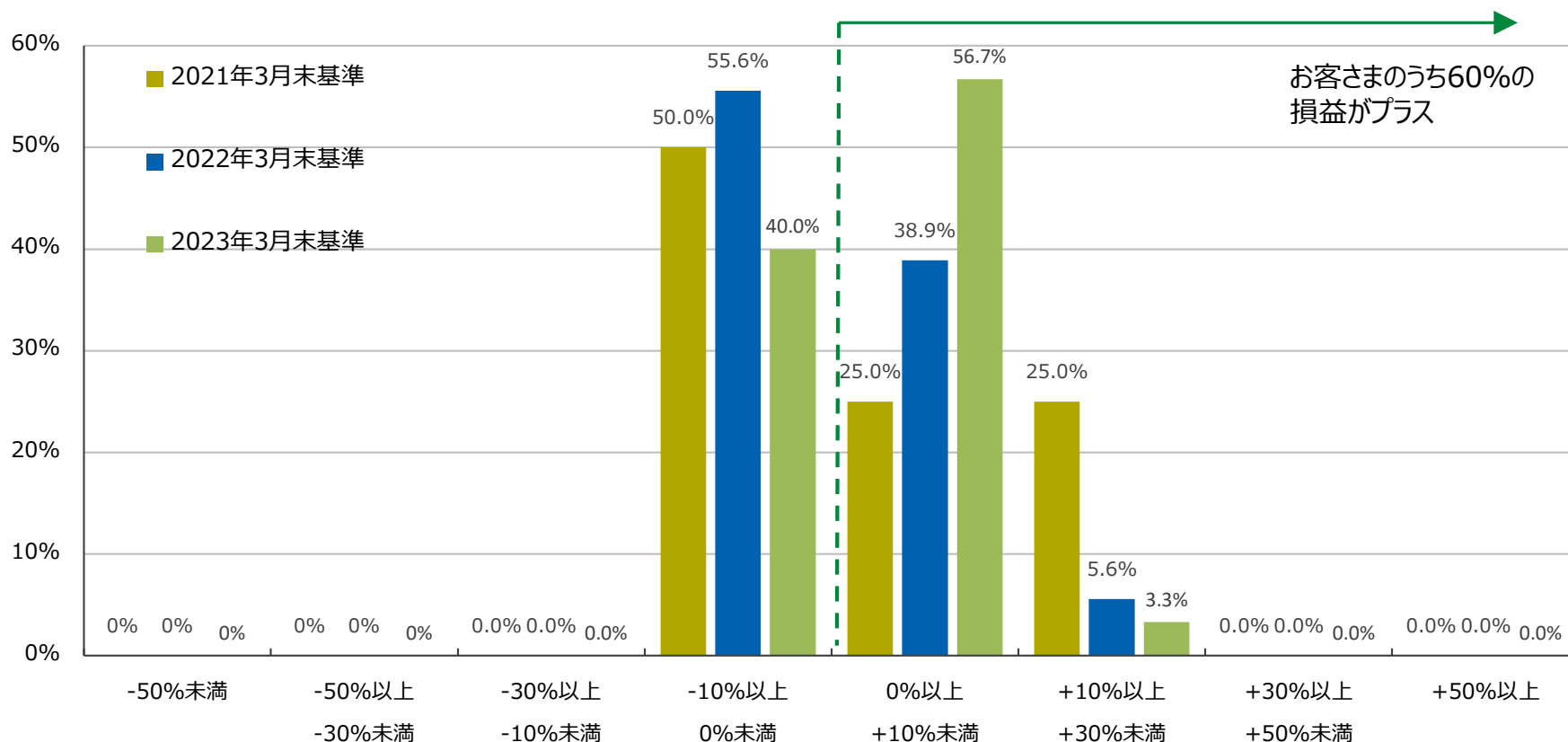
4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 【原則2本文および（注）、原則6（注5）】 【原則7本文および（注）】

- 研修による指導や資格取得の推進を通じて高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築しております。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

1 運用損益別顧客比率

- 「運用損益別顧客比率」は、お客さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2023年3月末時点では全体の60%のお客さまの損益がプラスとなりました。
※2022年3月末時点の45%から60%のお客さまの損益がプラスとなりました。

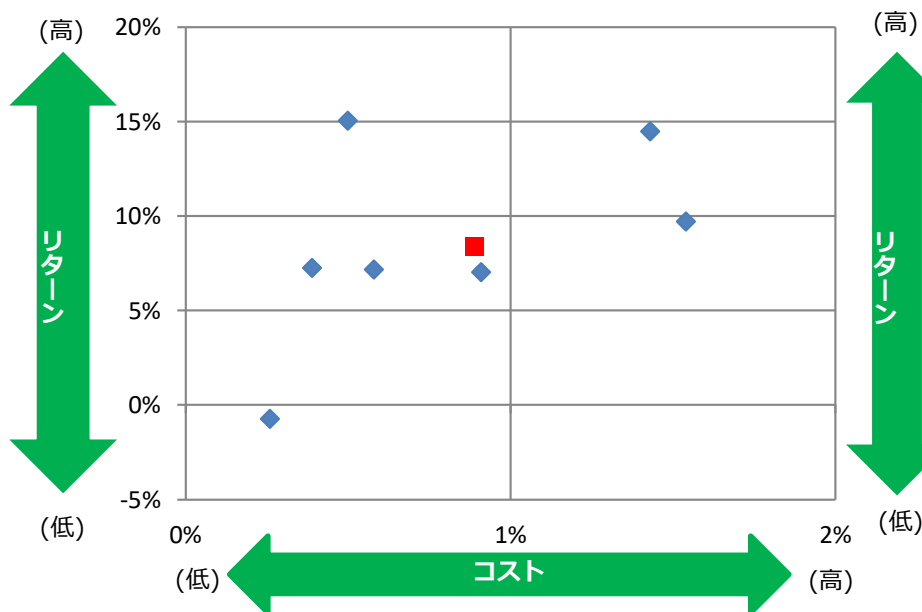


Ⅱ.比較可能な共通K P I

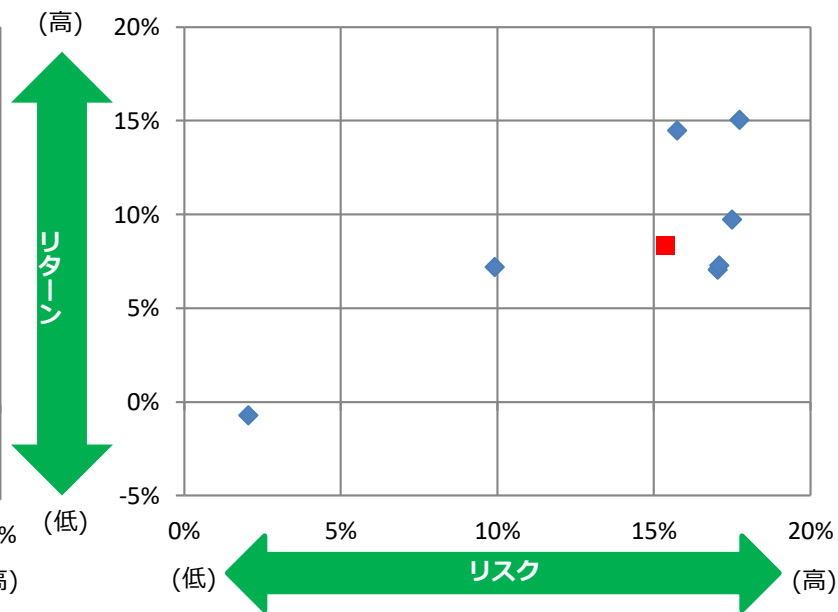
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2023年3月末)

- J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.89%、平均リスク15.38%に対して、平均リターンは8.35%となりました。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。

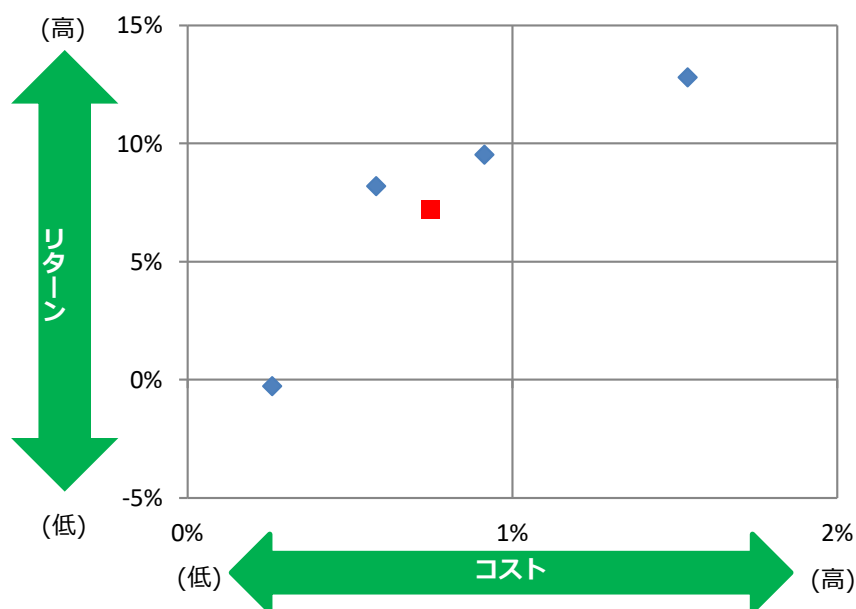
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

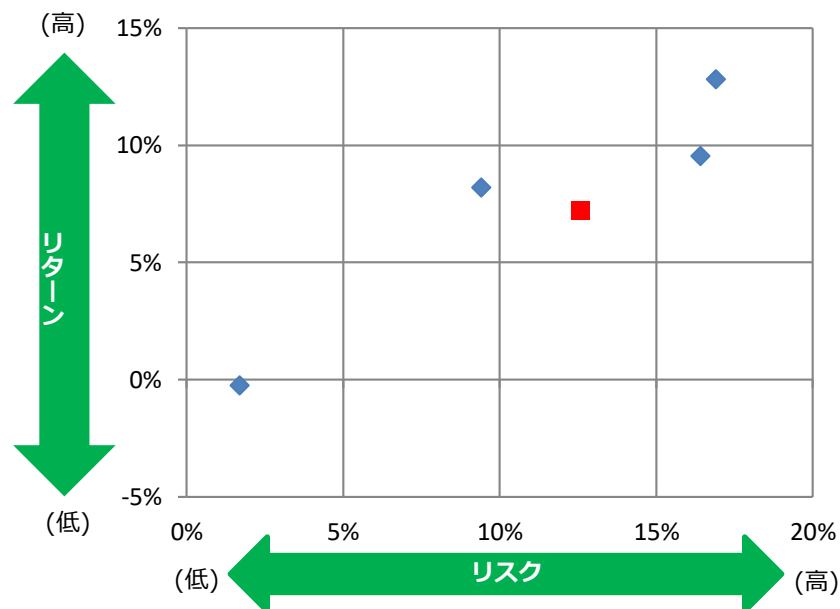
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2022年3月末)

- J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.75%、平均リスク12.59%に対して、平均リターンは7.20%となりました。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。

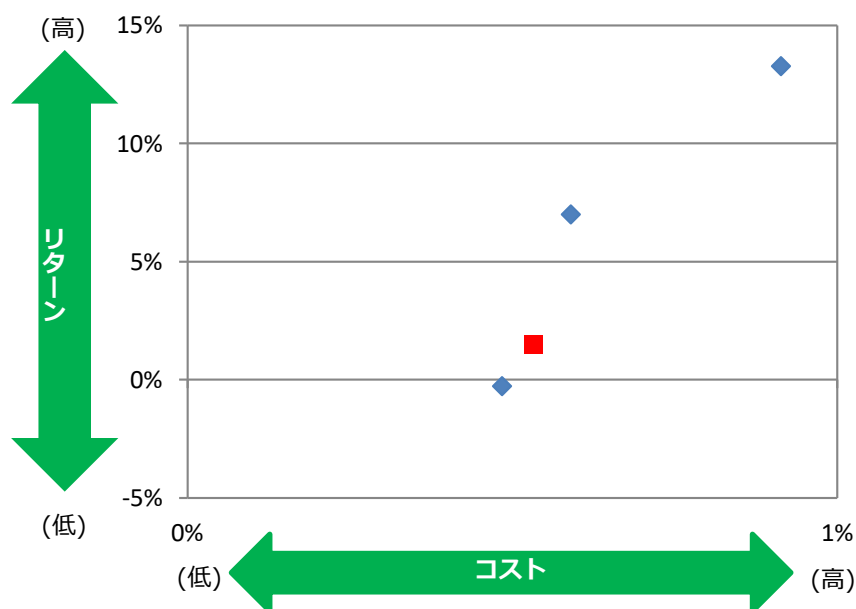
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

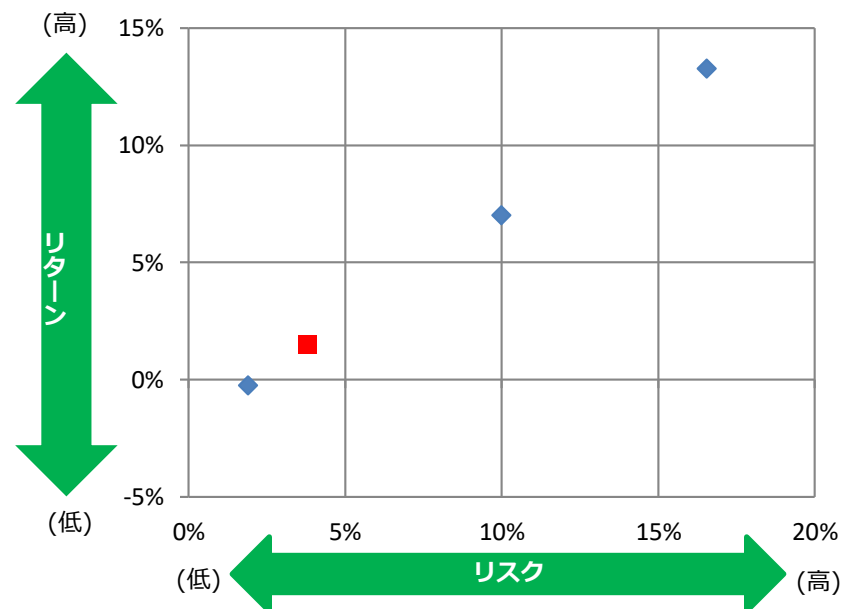
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2021年3月末)

- J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2021年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.53%、平均リスク3.81%に対して、平均リターンは1.49%となりました。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	7.05%	17.04%	0.91%
2	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	14.48%	15.74%	1.43%
3	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.05%	17.74%	0.50%
4	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-0.72%	2.06%	0.26%
5	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	7.18%	9.92%	0.58%
6	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	7.26%	17.10%	0.39%
7	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	9.73%	17.50%	1.54%
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		8.35%	15.38%	0.89%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は7本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2022年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	9.53%	16.42%	0.91%
2	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-0.26%	1.70%	0.26%
3	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	8.19%	9.42%	0.58%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	12.81%	16.91%	1.54%
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		7.20%	12.59%	0.75%

※ 2022年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は4本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2021年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.26%	1.91%	0.48%
2	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	13.27%	16.56%	0.91%
3	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.01%	10.00%	0.59%
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		1.49%	3.81%	0.53%

※ 2021年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は3本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。